

4 進路別中学校卒業生数

(単位:人)

年次	区分	卒業生数			高等学校等進学			就職等		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成17年	旧水海道	215	204	419	210	204	414	5	—	5
	旧石下	129	129	258	123	125	248	6	4	10
平成18年	常総市	322	296	618	313	294	607	—	—	11
平成19年	常総市	319	318	637	308	310	618	11	8	19
平成20年	常総市	289	262	551	272	261	533	17	1	18
平成21年	常総市	301	283	584	290	280	570	11	3	14
平成22年	常総市	329	304	633	320	299	619	9	5	14

(注)各年3月31日現在

資料:教育委員会指導課

5 高等学校

(単位:級,人)

区分	学級数	生徒数			教員数			1学級当たり 生徒数	教員1人当たり 生徒数	
		総数	男	女	総数	男	女			
総数	全日制	50	1,933	838	1,095	144	94	50	38.7	13.4
	定時制	4	64	25	39	9	8	1	16.0	7.1
水海道一高	全日制	21	842	460	382	63	44	19	40.1	13.4
	定時制	4	64	25	39	9	8	1	16.0	7.1
水海道二高	全日制	18	714	199	515	47	28	19	39.7	15.2
石下高	全日制	3	90	32	58	8	5	3	30.0	11.3
石下紫峰高	全日制	8	287	147	140	26	17	9	35.9	11.0

(注)平成22年5月1日現在

資料:各高等学校

中学校卒業後の状況(茨城県)

平成21年3月の中学校卒業生数は29,387人(男子15,169人,女子14,218人)で,前年より196人減少している。卒業生の進路は,高等学校等進学者が28,856人(全卒業生の98.2%),専修学校(高等課程)進学者が81人(同0.3%),専修学校(一般課程)等入学者が22人(同0.07%),公共職業能力開発施設等入学者が19人(同0.06%),就職者(進学又は入学して就職している者を除く)が92人(同0.3%)となっている。

茨城県「平成21年度茨城の学校統計 学校基本調査結果報告書」より

急速に減少する児童・生徒

人口の少子化の進展に伴って,児童・生徒数は1980年代末以降,教育段階ごとに順次減少期に入り,今日まで減少の一途をたどっている。2005年以降の推移を将来推計人口によって見ると,幼稚園人口に相当する3~5歳の人口は2005年の351万人から2030年には215万人に,義務教育人口に相当する6~11歳,12~14歳の人口は,2005年ではそれぞれ718万人,362万人であったが,2030年には450万人,240万人に減少すると見られる。さらに,高等学校年代も同様に383万人から254万人に減少するとされている。

(財)日本統計協会「統計でみる日本2010」より